

日付：2021年8月18日

内視鏡検査システム Aquila の洗浄管理システムフローを改善

医療情報システムを手掛ける株式会社アストロステージ（本社：東京都千代田区神田司町 2-8-1 PMO 神田司町 5F）は、内視鏡検査システム Aquila（アクイラ）における洗浄管理システムフローを大幅に改善した機能を発表致します。

これまでもご好評いただいております Aquila の機能のひとつである洗浄管理システムは、検査に使用するスコープをあらかじめシステムへ登録する事でスコープの洗浄記録から検査履歴および修理の履歴までをシステム上で管理し、日々の業務をサポートしてまいりました。

今回、さらなる使いやすさを追求するために一部機能を改善し、より見やすい画面構成と直感的な操作フローを実現しました。

《洗浄実施のトップ画面デザインを刷新》

トップ画面のリスト構成を刷新しました。

洗浄管理は①洗浄機リスト、②スコープリスト、③検査リストの3つのリストで構成されており、それぞれ上下段構成とすることで洗浄機やスコープの選択から洗浄の実施状況、検査で使用されたスコープまでわかりやすく表示されています。

ボタンのワンクリックで洗浄機の切り替えが可能となり、さらにバーコード読み取りでスコープの追加も可能です。

《各種履歴の修正・削除機能》

これまでお客様からもご要望の多かったレポートの編集機能を新たに搭載しました。

洗浄機、スコープの消耗品交換や修理の履歴、もちろん洗浄作業履歴も機種・スコープごとにレポート作成が可能です。

レポートの記載内容の修正・削除が可能となったことで管理集計業務の負担軽減とお客様のニーズに応えることができるようになりました。

◀修理履歴管理での情報を出力可能に▶

Aquila で管理しているスコープの使用状況、保守、修理状況、使用停止や再開、洗浄の実施履歴をデータ出力ボタンで出力することが可能になりました。

消耗品の交換履歴も記録が可能なので定期保守や更新時期の把握、各機器の状況管理など、飛躍的に向上しました。

このたび発表する「Aquila」の追加機能により、さらに簡便で安心・安全な機器の管理が実現可能です。アストロステージは、患者様の検査環境とお客様の作業環境を万全に整えるサポートを実現するため、これからも製品の改善、新たな機能の開発に力を注いでまいります。